

大きなダイヤルで直感的に操作できる

ハイエンドからベーシックなモデルまで、幅広いラインナップを揃えるセナのインターコム。このラインナップは、「見えるインターコム」と「見えないインターコム」の両方を揃えているのが、セナ・インターコムの大きな特徴だ。

この「見える」と「見えない」の違いは、ヘルメットの外にインターコム本体が付いているかという違い。「見えるインターコム」は、帽体の縁にインターコム本体を取付けて、そこにあるボタンや

ダイヤルを操作する、一般的なスタイルのもの。見えないインターコムは、本体にあたる部分も含めてヘルメットの中に仕込んでしまうもので、ヘルメットの外からはパッと見てインターコムが付いていることが分からない。

セナでは「インターコムを初めて使う」というライダーのために、5シリーズと3シリーズを用意している。このうち、「SMH5/5FM」は「見えるインターコム」のベーシックモデルだ。

旅にマッチした機能性

SMH5/5FM マッチ箱サイゾのクローンとした本体に機能が満載。インターコム会話はタンデムやペアで会話でき、フレンド登録は3台可能だ。また、スマートフォンと接続すれば、電話ができるのはもちろんのこと、アプリを使って音楽を聞いたりナビの音声案内を聞くことだって可能だ。

さらにSMH5・FMであれば、FMラジオ放送を聞くこともできる。ラジオは定期的に流れる交通情報番組を聞けば渋滞や規制の様子が分かるなど、走りながら得られるツーリングの情報源としてもとても役に立つ。

そして、これからインターコムを使い始めるときに悩ましいのが、



SMH5

価格：1万7712円（ソロ） 3万3264円（ペア）  
同時通話：2人 切替え（選択）会話4人  
通信距離：最大400m（見通しの良い所）



SMH5-FM

価格：2万304円  
同時通話：2人 切替え（選択）会話4人  
通信距離：最大700m（見通しの良い所）

仲間が今持っているインターコムと接続できるかどうか。SMH5

/5FMは、セナ他モデルだけでなく、ユニバーサルインターコム機能を使い、他社インターコムとの会話が可能だ。

「見えるインターコム」のメリットは、なんといつでも直感的な操作性のよさ。SMH5/5FMは、その小さなボディの半分を占めるかのような大きなジョグダイヤルが付いている。セナ・インターコム

のアイコンともいえるこのダイヤル。ライディング中のグローブをした手で操作するのに、とても使いやすいと定評だ。インターコムが初めての人も、すぐに使いこなせるようになるだろう。

ヘルメットを選ばずに装着可能

ヘルメットへの取付けは、帽体のフチを挟み込むクランプユニット（左）と、帽体に貼り付けるベースマウント（右）の2つのマウントを同梱する



高音質のスピーカー

薄くて小型のワイドレンジスピーカー。ヘルメットのイヤールに収めやすく、耳への干渉も少ない。面ファスナーで貼るだけと取付けも簡単



セナ・インターコムを特徴づけるジョグダイヤルと後面のフォンボタン。大きなダイヤルや突起のはっきりしたボタンは、グローブをした手でも、確実な操作ができる



スマホとナビを同時利用できる「マルチペアリング」

セナのインターコムはスマホともう一台のスマホ、もしくはHFPというプロファイルを利用するGPSナビを同時にペアリングして、切替えて使うことができる

ベーシックなモデル  
SMH5/5FM

